

健康長寿に貢献する老人大学

大学運営要諦

- 1 公共性・公平性・公開性が大原則…………… 福山市の高齢者に等しく機会を
- 2 老大の発展は 大切に思う者の自助努力で …………… 自分達で出来ることは自分達で
- 3 校内美化状況は 老大生の品格の表れ …………… ごみを落とさない 掃除は丁寧に
- 4 老大生のマナーは 地域社会への感謝の証 …………… 一般車両・歩行者優先 ウィンカーは早め

学生生活の合言葉 「健康と安全が1番」

呼びかけ 老大生の自覚と交流のために 名札を着用しよう!!



第55期 2学期のスタート

学長 飛田 洋悟

1学期末の6月25日、神戸経済同友会のメンバーが、「地域を担う人づくりにつながる『サードエイジ大学』の設立に関する提言を検討中であり、先行事例として『福山市老人大学』の視察を希望します」として8人お見えになられました。

午後1時過ぎに来られ、私の説明“福山市老人大学とは・・・”の後、煎茶、書道漢字、カラオケ、川柳、写真、硬筆習字、ハーモニカ、太極拳、スマホの各授業を参観されました。その後、4時まで意見交換を行いました。

翌日、お礼のメールが届きました。「・・・。“自分たちの老大”という誇りを持って、自治・共助のもと50年以上にわたる歴史を刻んでこられたことに、強い感銘を受けました。学生の皆様にとって、“学びの場・コミュニティ”になることで、健康長寿、well-beingに繋がっていることを肌で感じる事が出来ました。」と、みなさんの学習する姿から、サードエイジ大学につながるヒントを得られたようです。老大にとっても、本当に良い機会になったと思います。

さあ、いよいよ2学期のスタートです。当分厳しい暑さは続きそうですが、やがて一月ほどすればやわらぎ、勉学の秋、スポーツの秋、文化・芸術の秋になります。そして、10月25日・26日には、学生のみなさんが一番楽しみにしている、老大における年間最大の行事「第45回学生祭」がやって来ます。

現在の地吹学舎では最後の学生祭になります。50年もの間、この地で生涯学習が出来たこと、地域の皆様に心からの感謝の気持ちを持って、多くのみなさんを歓迎し盛大に実施したいと考えています。みなさん方のはじける笑顔が見られることを期待しています。2学期も頑張りましょう。

2学期の主な行事

全 員 教 養 講 座 …… 9月25日(木) 9時30分開場 リーデンローズ
 演題：「被爆80年 文学に描かれた8月6日」
 講師：広島大学名誉教授 前ふくやま文学館館長 岩崎 文人

第1回環境整備の日 …… 10月21日(火) 9時30分～
 本部役員、保体部員、**午後のクラス**、校内ボランティア

第45回学生祭 …… 10月25日(土)・26日(日)

委員長研修旅行 …… 10月30日(木) 広島県防災航空センターと竹原

第45回学生祭 に向けて

学生祭を成功させよう

学生会副会長 眞野 恵美子

夏休みが終わり、2学期が始まりました。第55期学生会副会長に就任致しました眞野恵美子です。老大へ入学して8年目になりました。昨年より副会長をさせて頂いております。フラダンスとコーラスを履修しています。

クラスの人達はもとより、学生会の役員の方達と交流するなかで、この年齢になりましても、色々な気づきや勉強させられる事が多々あります。有難い事だと思っております。

さて10月の末には、この地で最後の老人大学の最大イベントであります、学生祭が行われます。今回で45回目となりますが、この行事を通じて地元の多くの方達との交流も生まれました。その方達への感謝の思いも込めまして、記憶に残るたのしい学生祭にしていきたいと思ひます。

皆様も4月の入学より、学生祭に向けての勉強がすすめられている事と思いますが、段々と仕上げる段階に入ってくる時期だと思ひます。健康に留意しながら、全員くいの残る事が無いよう、頑張つてまいりましょう。微力ながら、他の役員の方々と力と心を合わせてお手伝いさせて頂きたいと思ひますので、学生の皆様のご協力も、どうぞよろしくお願い致します。

学生祭準備日程

- ・ **バザー用品 受付** 9月 8日(月)～10月2日(木)
 タオル・寝具・石鹸・洗剤等の日用雑貨 衣類 食品類(賞味期限内)
 電気製品(新品) 陶磁器(大きすぎない、箱入り) その他
- ・ **学生祭係打合せ会** 10月 3日(金) 午前 9時30分
- ・ **発表のリハーサル** 9月22日(月)～10月20日(月)
- ・ **作 品 提 出** 10月 6日(月)～10月20日(月)
- ・ **各教室の準備作業** 10月17日(金)・20日(月)
- ・ **環 境 整 備 作 業** 10月21日(火) 午前 9時30分
- ・ **展示作業**
 - 2階教室** 10月22日(水) 午前 9時
 - 老人会館** 10月23日(木) 午前 9時
 - 1階教室** 10月24日(金) 午前 9時
 - 3階教室** 10月24日(金) 午後 1時
- ・ **会場準備**
 - 講 堂** 10月24日(金) 午後 1時
 - 運 動 場** 10月24日(金) 午後 1時
 - 園芸売店** 10月24日(金) 午後 1時



第44回学生祭の一コマ

○ 全員教養講座の講師、演題の変更について

毎年、学生の皆様が楽しみにしておられる「全員教養講座」ですが、今年度は「枝広市長」を講師としてお迎えし、「福山市の高齢者施策について」という演題で講演して頂く予定でしたが、諸般の事情により市長の日程が取れなくなってしまいました。

そこで新しい講師として、広島大学名誉教授で前ふくやま文学館館長の「岩崎 文人」様をお迎えして講演して頂く事となりました。演題は「被爆80年 文学に描かれた8月6日」です。

－ 老人大学 アラカルト －

老大ニュース271号を発行した7月以降、夏休みも含めて、老大ではさまざまな取組みを進めてきました。その一部を紹介します。

★ 特別講座「らくらくピアノ」 7月18日・25日 8月1日・8日・22日

7月18日（金）より、特別講座「らくらくピアノ」が開講しました。「らくらくピアノ」とは、中高年層を対象としたピアノ学習法で、楽譜が読めなくても簡単にピアノを始められるよう、指番号に従って練習しますので、初心者でも無理なくピアノ演奏を楽しめます。ピアノ演奏は脳の活性化につながり、認知症予防にも効果的だと言われています。



授業では、学生の皆さんは紙に書かれた鍵盤を使用していました。楽譜と紙の鍵盤の両方を見ながら、指運びの練習に専心しておられました。



★ 短期講座「古典文学入門」「デッサン」「ばらづくり」



7月3日（木）より、第55期の短期講座「古典文学入門」、「デッサン」、「ばらづくり」が始まりました。

「古典文学入門」は例年通りの盛況で、今年も募集定員を超えてしまいましたが、教室を「1-3」からより広い「1-2」に変更する事で、募集者全員を受け入れました。



デッサン講座ではいくつかの画題となるものが用意されており、学生の皆さんは近くにある画題を一生懸命キャンバスに写していましたが、中西講師の話に、時折り鉛筆やパステルの手を止めて聞き入っていました。

★ 短期集中講座「ボランティア活動」 7月22日・24日・28日・30日 8月4日



夏休みを利用した5回連続の集中講座が、今年も行われました。初日の「ボランティアについて」では、ボランティアが「自発的な行為」であり、「役立ちたい」という思いが大切である事を学びました。日常的なボランティアとして「無財の七施」も学びました。これは、他者への思いやりに基づいた七種類の日々の心の在りようや行動です。ボランティアは日々の心掛けが重要だと言う事だと考えます。



また、「手話について（入門編）」では、簡単な手話単語や自己紹介などを学びました。

そして最終日に、「ボランティア講座を振り返って」で講座全体を総括し、「学んだことを地域で生かすために」で、締めくくられました。受講生の皆様、今後の活動に役立ててください。

★ 第12回老大健康診査

8月6日、老人大学で、健康診査が実施されました。

ここ数年は特に、温暖化の影響で夏は異常に暑く、老大生の中にも体調を崩される人が多い様に感じます。

日頃の生活習慣も大切ですが、定期的な健診は健康管理には欠かせません。日常のちょっとした変化は、ご自身では中々気付かないものです。

学生会の保体部の皆さん、今回も前日準備にご協力いただき、ありがとうございました。



神戸経済同友会 福山市老人大学を視察

6月25日（水）、13時30分から16時まで、神戸経済同友会 提言特別委員会の8人の方々が福山市老人大学に視察に来られました。

視察団の方々は、水曜日午後の各講座や校内の様子・掲示物等を、興味津々といった感じで視察されておられました。

煎茶の授業では、実際にお茶を嗜われました。その他の授業でも、講師の方々の丁寧な指導と、それを熱心に聞き入る学生の姿に、感銘を受けられた様子でした。



千羽鶴インフォメーション

折り紙 総合科 重政 浩章

1945年8月8日午後10時25分、91機のB-29爆撃機によって、福山市の市街地は壊滅的な被害に遭いました。福山城天守も崩れ落ち、防空壕へ逃げ込んだ人や炎と煙に囲まれて逃げ場を失った人など4万7326人が被災、うち355人もの尊い命が奪われました。

その悲惨な戦争体験や記憶が風化されないよう、市民参加の行事として平和や命の尊さについて考える機会「市民平和のつどい・市民平和大会」が、毎年8月8日に開かれています。



折り紙総合科では、久保田先生とメンバーで『ひとりひとりの平和への祈りや願いが、世界中の人々に届きますように…』と心を込めて折り上げた千羽鶴を、「学びの館ローズコム」で同日に開催された「第71回原爆・福山戦災死没者慰霊式」に献納しております。



🌸 おめでとうございます！

第72回 福山市美術展覧会

日本画	努力賞	石井 スヅ江	スマホ	初級科	6組	「野ばら」
	入選	石井 美登里	イキイキ体操	研究科	2組	「踏切のある坂道」
美術工芸	入選	渡辺 敏彦	太極拳	普通科	2組	「叩き手紋壺」
	入選	藤井 素子	茶道煎茶	普通科		「アドベンチャー（創作和人形）」
書・仮名	入選	石川 れい子	水墨画	普通科		「夏雲は」
	入選	青山 瑞恵	書道仮名	総合科		「夏山の」
	入選	横山 洋子	書道仮名	総合科		「をちこちの」
洋画	入選	田村 千春	水彩画	総合科	4組	「ふる里の海」
	入選	村上 彰子	水彩画	総合科	2組	「遠いあの日」
	入選	市川 晴子	俳句	総合科	2組	「熊野古道」
	入選	磯兼 憲昭	太極拳	普通科	2組	「東大寺 未完成の持国天」
	入選	小林 潤子	水彩画	総合科	2組	「瀬戸の夕陽」
写真	優秀賞	小山 憲二	写真	総合科	1組	「好物ゲット」
	美奨賞	石井 孝志	写真	総合科	1組	「壮快」
	奨励賞	三宅 公一	写真	総合科	1組	「泥んこゲーム」
	努力賞	楠本 隆亮	写真	総合科	1組	「闘魂」
	入選	重政 宗孝	写真	総合科	2組	「テストラン」
	入選	畑田 憲利	写真	総合科	1組	「ダッシュ」
	入選	松岡 尚文	写真	総合科	1組	「愛でる」
	入選	山本 博司	写真	総合科	2組	「熱闘」